



〈いろんな個性があるから人間は成長し発展する♡〉

ある企業の開発部門

A チーム:優秀な専門分野の人だけ集めてのチーム編成

B チーム:専門分野外の人が数人いるチーム編成

どちらが良い開発商品を作ることができるでしょうか?

一見 A チームが有利です。しかし、B チームの方がユニークな発想の商品を作ることができることが知られています。現在 NASA でも文系からの採用がすすんでいます。それは何故でしょうか?

B チーム内で何が起っているのでしょうか?

- ①専門外の人に専門分野を改めて教えるため、時間がとられ開発が進まない。↓
- ②失敗が多く方向性が定まらない。↓
- ③発想の転換がおり、思いもかけない商品が生まれる。↑↑
- ④試行錯誤、切り捨てのないチームを実現することで全体の成長がみられる。↑↑

初めは苦勞し『この人たちがいなければ・・・』など負のイメージが浮かびますが、切り捨てないで補い合うことで A チームよりも思いもかけない素晴らしい成果を生み出します。

これを家庭に置き換えるとどうでしょう?お父さんお母さんの個性があり、子どものたちの個性があります。そんな凸凹の個性が合わさって1つの家庭の色が出来上がります。そんな凸凹が思いもかけない家族の成長をもたらします。ある子の出来ないところをみんなで指摘し続けている場合と弱いところを認め補う優しさを示してあげるのとでは結果はまったく違ってきます。個人内での長所が短所を補うような工夫が生まれ、たとえ出来ないところがあっても自己肯定感が育ちます。

例えば会話が下手だと思ふ子は笑顔や気配りでコミュニケーションの苦手さを補えます。家族単位でいえば、親が進んで他の子に話かけたり、一緒に遊んだりしてみましょう。会話や集団遊びの楽しさを親が楽しんでいることで安心して子は参加できます。友達と遊ぶ苦手意識が薄れてきます。

整理整頓が下手な子に対して口で指摘するよりも一緒に片付けましょう。きれいなお部屋は気持ちいいね」ときれいな部屋にする達成感をつぶやくことで自分では整理整頓出来なくても整理整頓された空間の居心地の良さを教えることができます。

ゲームを止めることができない子には制限時間内で一緒にゲームを親子で楽しみましょう。親と一緒に楽しんでいるとゲームを思いっきり楽しむことができます。ゲームが苦手な親は子どものゲーム裁きに敬意を持ってしばらく付き合ひましょう。将来ネット社会がもっともっと進んだとききっと家族が重宝できる逸材に育ちます。苦手な部分を家族が補ったり理解したりすることで家族間の摩擦も減ります。

ちなみに我が子は整理整頓が苦手な驚くほどのゴミ屋敷でしたが現在はお嫁さんが整理整頓担当で清潔なお部屋で暮らせています。その分他の家事担当のようです。やはりきれいなお部屋は心地いいようで、昔植付けられた形状記憶が作動して自分でも片付けを意識的にやっているようです。気軽に子育てについてお話ししませんか。お待ちしております。(文:時川ちづる)

◎裏面に今年度最後の来校予定を載せています。気軽に申し込まれてください。



スクールカウンセラー来校予定日 今年度、最後です。

2月21日(月)【8:15~12:15】【13:00~14:45】

子育ての悩みや相談などがありましたら、各担任、教育相談担当(山本)または養護教諭(小宮)までお気軽に、遠慮されずに連絡をください。

☆連絡先 佐志小学校(74-3445)

*1回の相談時間は、約1時間

*相談料は不要です。



学校外の相談 機関にも、おつなげすることができます。直接申し込まれても構いません。

唐津市青少年支援センター【愛称:フレンズ】唐津市ニタ子1丁目3番7号

Tel 0955-74-1737 【8:30~17:15】←開所時間

0955-72-9467 (子どもに関する総合相談)【9:00~16:00】